慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	現代中国の航空交通管制と安全保障：その空軍力建設と軍民関係の一側面に関する研究
Sub Title	China's air traffic control and its role in Chinese national security
Author	安田, 淳(Yasuda, Jun)
Publisher	慶應義塾大学
Publication year	2018
Jtitle	学事振興資金研究成果実績報告書 (2017.)
JaLC DOI	
Abstract	今年度は, 最近の中国の航空交通管制に関する資料を広範囲に収集し, 分類整理した。とりわけ, 近年の中国の航空交通の発達ぶりと, これに対応する航空交通管制システムの近代化に焦点を絞った資料・情報の収集を行った。最近の中国では, 民間航空の発展に伴って, その民間航空史や航空交通行政, 航空法規, 航空技術に関する書籍が多数出版されているため, それらをできるだけ網羅的に入手した。 また, 2018年初頭に, 台湾海峡の中間線より中国側に設定された新たな国際航空路M503の運用に対して, 台湾側がこれに強く反発し問題化した。これは中台の政治関係に関わる問題であると同時に, 台湾の国防や中国の軍事安全保障政策にも及ぶ複雑な問題であり, ここに本研究の有用な題材が含まれていると思われる。そこで, この問題に関する中台双方の報道や資料等を集積した。 さらに, 米国カリフォルニア大学及びスタンフォード大学に所蔵される中国の安全保障関係の文献の収集を行うとともに, 従前より引き続き中国軍の機関紙『解放軍報』を精査して, 中国軍の発展と改革をめぐる動向を分析検討した。 これらのことにより, 今後の研究の基礎を築くことができた。 Basic research for this subject as below : ・ Collecting books, articles, information on Chinese civil aviaion, air traffic control, aeronautical law and technology. ・ Collecting the press reports, documents and information on the international airway M503 above the Taiwan Strait which became an political and military issues between China and Taiwan in January, 2018. ・ Searching for documents and articles on Chinese security policy at University of California and Stanford University.
Notes	
Genre	Research Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=2017000001-20170062

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

2018 年 3 月 24 日

2017 年度　学事振興資金（個人研究）研究成果実績報告書

研究代表者	所属	法学部	職名	教授	補助額	300 （A） 千円
	氏名	安田 淳	氏名（英語）	Jun YASUDA		

研究課題（日本語）

現代中国の航空交通管制と安全保障－その空軍力建設と軍民関係の一側面に関する研究

研究課題（英訳）

China's Air Traffic Control and its Role in Chinese National Security

１．研究成果実績の概要

今年度は、最近の中国の航空交通管制に関する資料を広範囲に収集し、分類整理した。とりわけ、近年の中国の航空交通の発達ぶりと、これに対応する航空交通管制システムの近代化に焦点を絞った資料・情報の収集を行った。最近の中国では、民間航空の発展に伴って、その民間航空史や航空交通行政、航空法規、航空技術に関する書籍が多数出版されているため、それらをできるだけ網羅的に入手した。

また、2018 年初頭に、台湾海峡の中間線より中国側に設定された新たな国際航空路 M503 の運用に対して、台湾側がこれに強く反発し問題化した。これは中台の政治関係に関わる問題であると同時に、台湾の国防や中国の軍事安全保障政策にも及ぶ複雑な問題であり、ここに本研究の有用な題材が含まれていると思われる。そこで、この問題に関する中台双方の報道や資料等を集積した。

さらに、米国カリフォルニア大学及びスタンフォード大学に所蔵される中国の安全保障関係の文献の収集を行うとともに、従前より引き続き中国軍の機関紙『解放軍報』を精査して、中国軍の発展と改革をめぐる動向を分析検討した。

これらのことにより、今後の研究の基礎を築くことができた。

２．研究成果実績の概要（英訳）

Basic research for this subject as below:

・Collecting books, articles, information on Chinese civil aviaion, air traffic control, aeronautical law and technology.

・Collecting the press reports, documents and information on the international airway M503 above the Taiwan Strait which became an political and military issues between China and Taiwan in January, 2018.

・Searching for documents and articles on Chinese security policy at University of California and Stanford University.

３．本研究課題に関する発表

発表者氏名 （著者・講演者）	発表課題名 （著書名・演題）	発表学術誌名 （著書発行所・講演学会）	学術誌発行年月 （著書発行年月・講演年月）